

東峰村 公共用地利活用（旧宝珠山小学校及び旧ほうしゅ楽舎（簡易宿泊施設））
に関するサウンディング型市場調査
参加受付は10月9日（金）まで

東峰村は「公共用地利活用（旧宝珠山小学校及び旧ほうしゅ楽舎（簡易宿泊施設））に関するサウンディング型市場調査」の実施要領を公表した。東峰村では閉校となった旧宝珠山小学校及び、平成29年7月九州北部豪雨災害において母屋が被災し遊休施設となっている旧簡易宿泊施設ほうしゅ楽舎について、地域の活性化や課題解決に繋がる有効な利活用策を検討している。現時点において、具体的な利活用方針は未定であるため、民間事業者との対話（サウンディング）を通じて、市場性の有無、参入しやすい条件、自由なアイデアや事業可能性を把握することを目的に本調査を実施する。また、単一事業者への一括貸付のみでなく、複数の事業者による分割利用・賃貸借も想定しており、サウンディングを通じて利活用の可能性や公募条件の整理を行う。

参加受付は令和8年8月24日（月）～10月9日（金）、現地見学会は8月24日（月）～9月25日（金）まで随時受付。提案書の受付は令和8年8月24日（月）～10月9日（金）。サウンディングの実施は令和8年10月12日（月）～10月21日（水）を予定している。

[実施要領](#)